

あさかわ

議会だより

No. 127

令和4年5月11日

福島県浅川町議会

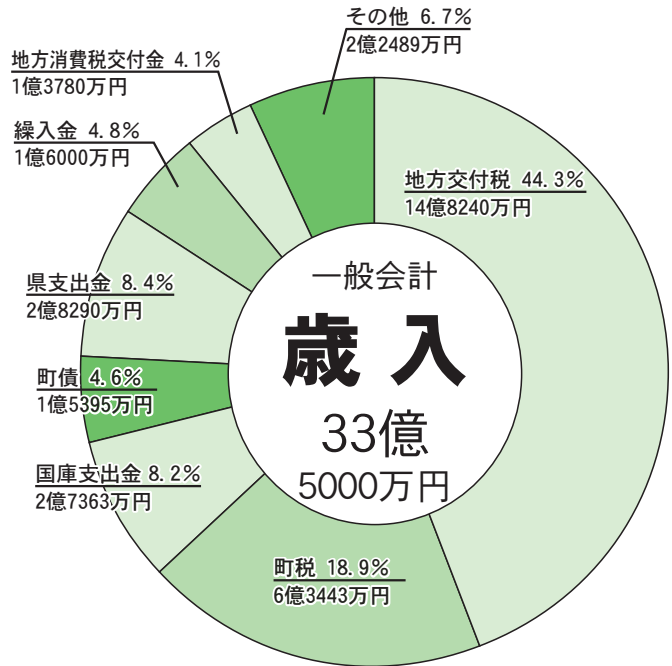
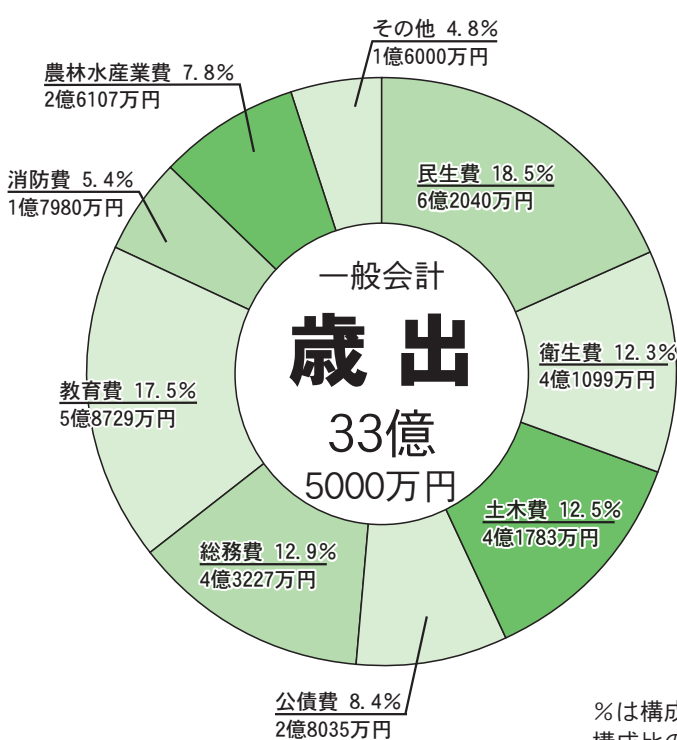
ルールを守り安全確認！

— 浅川小学校交通安全教室 —



一般会計当初予算の概要	2
ここが聞きたい！	4
議長に水野議員・副議長に金成議員	7
消防団員の報酬等引き上げ	8
副町長に小池大介氏	9
一般質問 10人の議員が町政を問う	10
町民の声（浅中3年生 小室蘭さん）	24

令和4年度一般会計



%は構成比
構成比の合計は項目ごとに四捨五入の処理をしております100%になりません

接種対象拡大!

3月議会定例会は、3月3日から10日までの8日間の会期で開かれました。

町長の施策方針では、「子育て支援」「文化スポーツで元気な町づくり」「医療・福祉」「企業育成」「農業・商業・工業」「若者の定住」の6つの決意で政策の実現に向けた町政運営を担っていく、「すべては町民のために」をスローガんに町民の皆様の住みよい町づくりのために、全力で取り組むことが表明されました。

一般質問には10人の議員が立ちました。コロナ対策・教育・福祉・生活環境など29項目について質問が行われ、活発な議論が展開されました。

令和4年度一般会計、特別会計など合わせて9会計の予算については、すべて原案のとおり可決しました。

また、条例改正や令和3年度補正予算などを審議し、原案のとおり可決しました。

3月議会定例会





コロナワクチン

新型コロナウイルス ワクチン接種事業

2848
万円

ワクチン接種委託料 (5歳～11歳が新たに対象)
集団接種会場設置委託 他

浅川中学校 建設設計委託

6300
万円

校舎の実施設計と敷地造成設計委託料

高齢者タクシー 料金助成事業

390
万円

タクシー利用助成券
1枚500円を580円に引き上げ、約500人分

染小貫線他の 道路整備

7648
万円

町道染小貫線改良工事
こども園前歩道整備 など

令和
4年度

一般会計予算

グループホーム
建設の状況は

問 グループホームの建設費4115万円は全額県からの補助金で、町の負担はないという事なのか。町有地の敷地使用料が、年間38万円

6千円で、月3万2千円だが、安いのではないかと。また、保証人を設けないのはおかしいのではないかと。

答 県からの補助金を町がもらった後に、建設事業所に交付するので、町の負担は一切ない。敷地料は、町で定めている行政財産使用料の計算式で計算している。保証人については、まだ正式に契約はしていないので、事務担当でいろいろ検討したい。

町のホームページの閲覧
回数の把握は

問 ホームページの閲覧回数は、把握しているのか。例えば、花火、即身仏、吉田富三博士で、何人検索したとか。全国の方は、浅川町のどの情報をみているのか、分析が必要ではないか。

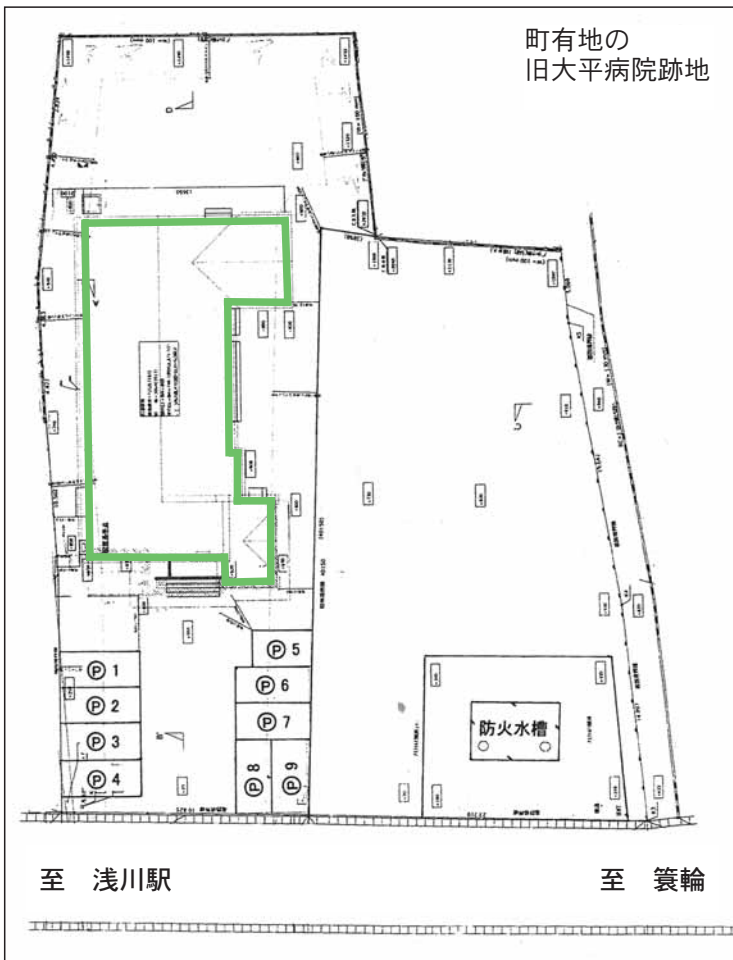
答 町のホームページの閲覧回数の把握については、そのような機能はない。今後改修等に合わせて検討したい。

地域おこし協力隊は

問 地域おこし協力隊、2名分の給料が計上されている。ここ2年ぐらいいは採用がないと思うが、その原因は把握しているのか。応募者はいたのか。募集方法に工夫が必要ではないか。

答 応募の状況は、今

年度に入り1件問い合わせがあったが、要件に該当していなかった。募集は、町のホームページ等で発信している。今後は別なネット上、ホームページ上でも別なサイトにタイアップしたり、SNS等も発信して行きたい。



ここが聞きたい！

夢工房の運営状況は

問 夢工房の累積は、どのくらいになっているのか。お金の流れは、どうなっているのか。

答 令和元年度までは、町の補助金があるので毎年2、30万程度の赤字で、令和2年度は、約180万円の赤字となった。これは、令和元年度までは、従業員

が3名で、令和2年度には4名となり、従業員が1名増えたことが大きな要因かと思う。

令和3年度については、新たに加工所のほうの収入もあるので、決算を待つ状況となっている。現在トータル的には、まだ借入れをする状況ではない。

紙オムツは持ち帰りか

問 他の自治体のことも園では、子どもたちの使った紙オムツを園で処分するのではなく、親に持ち帰らせている所があると聞く。あさかわこども園ではどう

しているのか。持ち帰りは不衛生極まりないと思うが。

答 あさかわこども園も、紙オムツは各家庭に持ち帰ってもらって

いる。ごみ収集が毎日来るわけではなく何十人分もの管理が難しいということもあり、大きな検討事項と認識している。



商工会への補助金増は

問 商工会への商工振興補助金が180万円増えたのは局長分だということだが、詳しく説明を。

答 町内の事業者数が、200を割ると、県の

基準により、局長の設置基準から外れてしまう。そして、3年目で局長に対する補助金は、ゼロになる。このため、補助金の要望もあり、町の商工会運営補助金を増やした。



夜桜もきれいだった八紘園

国・県道の草刈もやるのか

問 道路維持補修員が、今回2名増員となった。これは、国・県道の草刈りも町で積極的にやるという事なのか。今までは、募集しても人が集まらなかったが、今回増員となったのは報酬を引き上げたからなのか。

答 草刈りについては基本的に町道を考えているが、これまでも町道に接する国・県道の交差点など、見通し改善のために作業員が対応した箇所もある。見通しが悪く危険だと判断されるような交差点については、今後も町道の作業に合わせて

ガード迂回路の計画は

実施したい。報酬については、増額はしていない。

問 里白石の地域で、水郡線のガードをくぐらずに迂回路を作るという要望が出され、地権者の同意も得たとの話を聞いた。途中に橋を架けるようになると思うが、本予算ではどういう措置なのか。

答 里白石木和田塚線の計画については、調査概略設計業務として、

予算を80万円程度計上した。これは、水郡線のガードを経由せずに農道の拡幅をしたいとの要望で、おおむね地権者の了解が得られた。令和4年度は、調査目的という事で、要望のあったルートで工事実施が可能かを検討する。実施可能となれば事業計画を立て、着手する事を目指している。

関沢地内の水郡線ガード付近



討論

―賛成討論―

角田議員 本予算は、浅川中学校建設の予算や、グループホーム建設の予算が計上され、重度心身障がい者の医療費とひとり親家庭の医療費を現物給付化する予算も盛り込まれた。浅川町最大の課題である人口減少の抑制と、教育と福祉を前進させる事を強く求めたい。浅川町では、コロナの感染爆発が起きた。今後感染爆発が起きないようにすることを強く求めたい。コロナ対策では、関係職員が、スムーズで立派な仕事をした事に感謝し、賛成する。

金成議員 我が町の最大の課題は、人口減少である。本予算は若者が住みやすい、子育てしやすい町づくりを進めるために、子育て支援をはじめ、若者の定住支援を図っている。厳しい財政状況の中で、財源を計画的に配分された予算だと思う。町民の最大の不安でもある、コロナ対策にもしていきたい。

採決

全会一致で可決しました。

議長に水野秀一議員 副議長に金成英起議員を選出

円谷忠吉議長より、
一身上の都合による議
員辞職願いが3月1日
付で副議長に提出され、
同日付で辞職が許可さ
れました。3月議会開
会直後に新たな議長選
出の選挙が行われまし
た。選挙は無記名投票
で行われ、新議長に水
野秀一議員が選出され
ました。

議長選挙結果

水野秀一 7票
角田 勝 2票
岡部宗寿 2票

現副議長である水野
秀一議員が新たに議長
に選出されたことによ
り、新副議長選出の選
挙が無記名投票で行わ
れ、金成英起議員が選
出されました。

副議長選挙結果

金成英起 7票
上野信直 2票
岡部宗寿 2票

開かれた議会
活発な議論のできる
議会運営をめざす



水野秀一 議長

このたびの議長改選
にあたり、議員各位の
御支持をいただき不肖
私が議長に選任されま
した。身に余る光栄で
あります。一方、責任
の重大さを感じ身のひ
きしまる思いでありま
す。開かれた議会、活
発な議論のできる議会
運営をめざし、一生懸
命頑張る覚悟ござい
ます。本町におきまし
てもコロナ対策を始め
中学校建設、人口減少
など対策が必要な問題

が山積しております。
町民の皆様が安心して
暮らせる町づくりや町
民の福祉向上のため、
全力で取り組んで参り
たいと考えております。
町民の皆様の負託に応
えられる議会をめざし
努力してまいります。
今後とも変わらぬ御支
援御協力を賜りますよ
うお願いを申し上げます。
任の挨拶いたします。

議長を補佐
し議会の活
性化を図る



金成英起 副議長

副議長就任にあたつ
て、一言ごあいさつを
申し上げます。
議長を補佐し、町民
福祉の向上と、議会の
活性化をはかり、より
良い議会運営に努力す
る所存です。議員各位
の温かいご指導、ご支
援をお願い申し上げます。
挨拶とさせていただきます。



条例改正

消防団員の年額報酬を 表の通り改正するもの

消防団員の出勤手当を表の通り 改正するもの

消防団員の年額報酬の改正について石川管内と協議済

階 級	【現行】 A	【改正案】 B	増減 C = B - A	R3. 4. 1人員 D	増減額 E = C × D	総額 F = B × D
消 防 団 長	243,000	243,000	0	1	0	243,000
同 副 団 長	157,000	157,000	0	2	0	314,000
同訓練指導員	157,000	157,000	0	2	0	314,000
同 分 団 長	108,000	108,000	0	6	0	648,000
同副分団長	57,000	57,000	0	6	0	342,000
同 班 長	36,000	46,000	10,000	18	180,000	828,000
同 副 班 長	30,000	40,000	10,000	18	180,000	720,000
同 団 員	26,000	36,500	10,500	201	2,110,500	7,336,500
計				254	2,470,500	10,745,500

【質疑】

問 今回の改正は国の基準と同じなのか、また管内同一か。

答 国の基準では団員のみ3万5千円が標準とされている。他町村の状況だが、おおむね団員については同じ金額となる。

問 団員が公務によってけがなどした場合補償があるのか。

答 特に消防団員に関しては保険、共済等に加入しており補償する形となる。

【採決】

全会一致で可決しました。

【質疑】

問 出勤する時間は各班まちまちなので統一した基準を作っておくべきではないか。

答 災害の場合には、3段階の時間の区切りがあるので、終期は解散命令で把握する。火災の場合は、サイレンの鳴った時刻を基準とした。

【採決】

全会一致で可決しました。

準とし、それ以外は消防団と協議する。

消防団員の出勤報酬の創設について

【現行】手当

種 別	単 位	手 当
出 勤 手 当	1 回	200円
警 戒 手 当	1 回	200円
訓 練 手 当	1 回	200円
出初及び検閲	1 回	200円

【改正案】出勤報酬

種 別	単 位	報 酬	備 考
災害の 場 合	4時間を超える	1 日	8,000円
	2時間を超えて 4時間まで	1 日	4,000円
	2時間まで	1 日	2,000円
警 戒 の 場 合	1 日	2,000円	災害発生前の河川増水時の監視、住民非難の呼びかけ等
訓 練 の 場 合	1 日	2,000円	団員訓練、分団訓練、模擬火災訓練等
式 典 の 場 合	1 日	1,000円	検閲、出初式等
その他の場合	1 日	2,000円	行方不明者の捜索等

※原則、消防団長の指揮により出勤した場合に限る。
※夜警活動や機器の点検、会議への出席などは年額報酬に含まれる。

人事

副町長に小池大介氏

— 県総務部財政課から —

現在の副町長が一身の都合により3月31日で退職するため、後任の副町長を選任する



〔町長の提案理由〕

小池氏は、平成13年4月に福島県職員となり、総務部市町村行政課、保健福祉部保健福祉総務課を経て、現在総務部財政課に在籍し、主計担当として県の財政運営に携わるなど地方行政に精通しており、副町長として適任だと考えている。

氏名 小池 大介
住所 福島市
生年月日 昭和53年7月生まれ

【採決】

全会一致で同意しました。

藤田副町長が退任

令和2年4月1日から副町長を勤めた藤田浩司氏は、3月31日をもって退任し、4月から県に復帰しました。

人権擁護委員に佐川春美氏



人権擁護委員佐川春美氏が6月30日で任期満了となるため、引き続き同氏を人権擁護委員に推薦するもの。同氏は3期9年務め、今度で4期目。

【採決】

全会一致で同意しました。

決議

ロシアに断固抗議する

浅川町議会は3月議会最終日の10日、「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」（提出者 須藤浩二議員、渡辺幸雄議員）を全会一致で可決しました。

浅川町議会は3月議会最終日の10日、「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」（提出者 須藤浩二議員、渡辺幸雄議員）を全会一致で可決しました。

語道断であり、断じて許すことができない。国際社会が連携し、この非道な侵略国に対して毅然とした対応で臨んでいかなければならない。

よって、本町議会は、ロシアによる前代未聞の暴挙に断固として抗議し、即時の攻撃停止と、完全撤退を求めるとともに、日本政府において、在留邦人の安全確保に全力を尽くしながら、国際社会と強く連携し、経済制裁措置を始めとする厳格な対応をとることを強く求める。

以上、決議する。

【採決】

全会一致で採択しました。

請願

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める請願

国と県それぞれに対し、福島県の最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出を求めた請願。

請願者

日本労働組合総連合会
会福島県連合会石川地区連合議長

横田良太

紹介議員 金成英起

〔提案理由〕

どのような就労形態であろうと生活できる水準を確保し、毎年率3%程度の引き上げをはかること。

去る2月24日、ロシアがウクライナに軍事侵攻し、隣国の主権と領土を武力で踏みこむ暴挙に出た。これは国連憲章及び国際法に違反し、人道にも反する明らかな侵略であり、第2次世界大戦後の国際社会の秩序への無謀な挑戦である。また、核の使用をほめかし、世界を恫喝するなど言

10人の議員が質問

(通告順)

1 須藤 浩二 議員

- (1) 道路等の管理と整備について
- (2) コロナ対策について

2 菅野 朝興 議員

- (1) 移住定住促進にインターネット環境を整備すべき
- (2) 出生祝い金を一人目二人目を増額すべき

3 兼子 長一 議員

- (1) 令和4年度の町政執行方針を問う
- (2) 中山間地域支払事業・多面的機能支払事業の推進について

4 岡部 宗寿 議員

- (1) 少子化対策について
- (2) コロナ禍で小中学校のタブレットの利活用について

5 会田 哲男 議員

- (1) ヤングケアラーについて
- (2) 小・中学生の新型コロナによる出席停止時の学習対応について

6 木田 治喜 議員

- (1) 定住・移住に繋げる為の具体策及び関係人口の増加策について
- (2) 新型コロナウイルス接種・感染状況及び学校等の対策状況について
- (3) 浅川中学校建設事業について

7 渡辺 幸雄 議員

- (1) 定住・移住促進住宅取得支援事業について
- (2) 年々増えている水田の耕作放棄地について

8 金成 英起 議員

- (1) 中学校建設事業の進捗状況について

9 上野 信直 議員

- (1) 税金を無駄遣いする入札の最低制限価格制度は見直しを
- (2) 新型コロナで休校した間の学習の補償はどうするのか
- (3) 町長の任期中に花火の里ニュータウン分譲の道筋を
- (4) 「県内統一保険料」化で町の国保税が上がらないよう国・県に強く働きかけを
- (5) 町民の負担を減らすため回覧板は月2回程度にすべきでは
- (6) 保健センターの運動器具を働く人も使えるようにできないか
- (7) 町の豊富な子育て支援制度等を全国に発信し移住促進を

10 角田 勝 議員

- (1) 耕作放棄地が広がり、町農業がかわれてしまう。水田活用交付金の見直しについて
- (2) コロナ感染拡大で町民の心配が広がって大変な状況です。町の現状と対策について
- (3) 補聴器購入助成制度をつくり安心してらせる町づくりをすすめるように
- (4) 「元気あさかわ夢工房」について
- (5) 畑田川流域の伐採と殿川の桜の木の管理について
- (6) 城山道路の整備と交通安全対策をすべき

町政を問う

一般質問は3月4日に行われ、
通告した10議員が町長等の考え
を質しました。傍聴者は2人
でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとつて政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

町内に電気自動車の充電スポットを



須藤浩二議員

必要なので引き続き検討したい

問

① 県道浅川・古殿線で降雪時日陰になって融雪が不能となっている箇所を改善すべき。
② 背戸谷地内で、下水道工事で悪化した路盤は、県道工事と同時にすると言うがそれを待たずに早急に改善すべき。
③ 消えかけている白線や歩道及び側溝の土砂堆積、法面や道路脇の樹木の伐採など適切な管理を行い、安全安心な道路とすべき。
④ 町内に電気自動車の充電スポットを早急に設置すべき。

町長

① 県道なので県の石川土木事務所が管理しており、日陰箇所の解消について今後要望したい。
② 舗装の本復旧は福島県が歩道整備工事にあわせて実施することになっており、今月中に発注されると聞いています。
③ 今年度も外側線の引き直しを行い、路肩の土砂撤去や支障木の伐採は道路作業で行っている。引き続き適正管理に努めたい。
④ 地球温暖化課題解決の1つである電気自動車の普及には充電設備が必要であり、引き続き検討したい。



浅川町の感染者増 これまでの対応と今後の対策は

今後関係機関の指導を受けて対応する

問

① 浅川町の感染者が増えている。「対応が遅い」との声が聞こえてくるが、これまでの対応と今後減少に向けての対策は。
② 対策会議ではどのような話し合いをしているのか。
③ こども園・小中学校では、家庭への連絡は

どの様な手順で行っているのか。
④ 今後改善する点は。

いる。

町長

① 国や県の感染拡大防止対策をチラシや回覧・防災行政無線で周知してきた。学校では県教委の衛生管理マニュアルや対応ガイドラインに基づき対応し、一斉下校・学年閉鎖、休校の措置をした。これまでの経過を検証し、スクールバスの運行、児童クラブの利用を控えるよう協力を求めている。家庭内での健康観察もお願いして

② 感染状況の確認、2次感染を防ぐための対応等を協議している。
③ 教育委員会や学校で連絡内容を作成し、一斉メールで連絡している。
④ 今後も関係機関の指導、意見を聞きながら対応したい。

健康観察もお願いして

移住定住促進にインターネット環境を整備すべき

今のところ整備されているものと理解している



菅野朝興議員

問 都市部に限らず、インターネットの普及と発達により、どこでも仕事ができる業種が増えた。政府もデジタル田園都市構想を打ちだしており、地方の活性化、テレワークの推進、地方での働き方支援を検討している。町内においても、これらの状況に対応し、スムーズな移住定住ができるように、町営住宅やニュータウンなどへ、インターネット環境を整備しておくべきと思うが伺う。

町長 浅川町では、平成22年に国の補助事業を活用し、町全域に光ファイバー網を整備しており、インターネット環境は今のところ整備されているものと理解している。さらなる整備については、引き続き検討したい。



出生祝金を大幅に増額すべき

現在見直す考えはない

問 町内においては、なかなか3人目、4人目とお子さんを出産される方は少ない。現在の実情に合わせて、予算を有効に届けるためにも、予算を組み直した方が良いかと思う。例えば、第1子に30万円、第2子に40万円、第3子に50万円、第4子に100万円の出生祝い金をお渡しするような制度にするなど、浅川町に移住定住したくなるような、目玉政策作りが必要ではないかと思うが伺う。

町長 現在、町の出生祝い金は、第1子と第2子が5万円、第3子が10万円、第4子が20万円、第5子以降が30万円となっている。ほかにも子育ての経済的支援として、児童手当の給付、乳幼児及び子ども医療費助成、教育にかかる経済的なサポートとして、学校給食費半額助成、小中学校入学祝い金、小中学校スクールバスの運行などに取組んでいる。現在見直しは考えていないが、他町村の動向も参考にしながら、積極的に子育て事業に取り組みたい。

令和4年度の町政執行方針は

「笑顔あふれる住みよいまち浅川」 実現に最大限努める



兼子長一議員

問 新型コロナウイルス感染対策や浅川中学校建設事業など課題が山積みしているが、町長はどう取り組んでいくのか。

①町長公約の子育て支援、医療福祉充実、農業・商業・工業振興、若者定住、企業育成、文化スポーツ振興の6項目の実行に向けての課題と方針は。
②令和4年度の重点事業は何か。
③花火の里ニュータウン未分譲地の利活用について様々な施策を検討するとしているが検討したのか。

町長 ①平成30年の就任以降、災害等に対応しながら公約の実行に最大限努めてきた。一部実現できない公約があるが、引き続き財政状況等を見ながら公約の実行に努める。

②中学校建設実施設計、染小貫線改良工事やこども園前歩道整備、公共下水道整備、社会インフラ整備のほか新型コロナウイルス感染症対策など町民の命と健康を守る事業である。
③各種補助制度を活用することができれば、移住者向け町営住宅を建設したい。

中山間地域支払事業・多面的機能支払事業の推進を

各組織の事務処理簡素化を図っていく

問 農業・農村は、食料の生産だけでなく、国土・自然環境保全などの多面的機能を有しており、高齢化や人口減少が進む地域の農地維持、環境保全のための共同活動を支援するこの事業は大変有効である。現在中山間地域に7組織、多面的機能に13組織取り組んでいるが新規取り組みが増えない状況である。

①町全域で取り組むことにより効果があると思うが未実施地区への声かけや説明はしているのか。

②事務処理の負担が大

きいが簡素化や広域化の現状は。

町長 ①地区の中心的な農業者の方々に声をかけているが、事務の負担や高齢化により組織化に至らない状況だが今後も継続して声かけしていく。

②取り組み組織が増えないのは、事務処理の負担が大きな原因である。町としても助言や相談、県への問い合わせなど事務処理の支援をしている。事務の広域化は人力的な面で困難な状況であり、今後も国県へ事務の簡素化



農道草刈共同作業

人口減少くい止める対策は

子育て支援充実に努める



岡部宗寿議員

問 我が町でもさまざまな少子化対策事業がやられているが、誰もが浅川町に住んでみたいと言われる町条例の改革が必要と思うが伺う。

①我が町での人口はこのままでは1、2年後には6千人を割ってしまうが、町長として人口減少をくい止める対策があるのか。

②少しでも人口を増やすため町外より通っている職員の町内への居住はできないのか。

③滝ノ台ニュータウンの売れない土地を利用する方法があると思うが何か考えがあるのか。

町長 ①高校生までの医療費無償化、学校給食費の半額助成、児童生徒のスクールバス運行など各種の子育て支援充実に努めることが人口減少対策と考えている。

②居住地は個々の事情を踏まえ、個人の判断によるものと考えている。

③補助制度が活用できれば、移住者向け町営住宅を建設して活用を図って参りたいと考えている。



あさかわこども園保育部の子どもたち

コロナ禍で小中学校のタブレット利用は

教師と児童・生徒双方向で学習内容を確認した

問 毎日感染者が出て各学校の先生方、介護施設の職員の方、町職員の方々の緊張感は大変なものであったと思う。3回目のワクチン

接種での対応は本当にご苦労様だった。そこで伺う。

②第6波において、学級閉鎖ではなく、学年閉鎖と休校の措置を取った。

①現在の感染状況はどうなっているのか。

②第6波で学級閉鎖があったが、その時タブレットによるオンライン授業は行われたのか。

昨年購入したタブレット授業の状況及び各家庭のネット回線状況はつながっていたのか伺う。

タブレットの活用については、小学校では4年生以上、中学校では1、2年生がタブレットを家庭に持ち帰り教師と児童・生徒との双方向による質問や回答、学習内容の確認など、プリント問題とあわせて対応した。インターネット環境が整っていない家庭には20台のWi-Fiルーターを貸し出した。

町長 ①小中学校の感染状況は、2月25日に小学校で1人陽性者が出たのを最後に感染は

ヤングケアラーについて



会田哲男議員

現在は確認されていないが 実態把握に努めたい

町長

①保健センター

問 国の全国の教育現場に対する初の実態調査によると、中学2年生の5・7%、17人に1人、高校2年生の4・1%、24人に1人。1学級に1人から2人のヤングケアラーがいる可能性があると報告され、学校、自治体の支援が必要としている。県も4年度予算に調査等の予算を計上した。

①町はヤングケアラーの実態を把握しているか。

②小・中学校の教員職員の認識向上による早期発見が必要、対応体制を伺う。

③教育・福祉・保健の連携による相談体制構築、相談窓口の設置等の支援が必要だ。

や地域包括支援センター職員の訪問活動や民生委員の方々の情報提供などにより、支援が必要な家庭を把握し、随時必要な福祉サービス・福祉制度につなげている。その活動の中では、ヤングケアラーは現在確認されていない。

②校内研修等で教職員の認識を深め、日常におけるコミュニケーション、日記、作文、連絡帳、家庭訪問や教育相談で気になる点の確認が大切と考える。欠席、遅刻が多い等、表情が暗い、宿題をやつてこない等、日常観察で見逃さないことが大切だ。

③実態把握が支援の始まりと考える。小中学校を通して早期発見された場合は、保健センター、包括支援センターにつなぎ、情報共有を図り、各種サービスにつなげる。又ヤングケアラーの周知を図り、見逃すことのないよう、社会全体で見守ることが大切と考える。

小中学生の新型コロナウイルス出席停止時の学習対応について

出席停止の子どもには遅れの部分を個別指導で対応

問

コロナ感染、濃厚接触による出席停止、学級・学年閉鎖により休んでいる子どもたちは、自主学習的な対応で、子どもの習熟度が落ちることが心配との声がある。

①年代別感染状況と今後のワクチン接種の予定は。

②小中学校の感染・濃厚接触で休んだ学年別の人数は。

③学級閉鎖、学年閉鎖の延べ日数は何日か。

④感染、濃厚接触での自宅療養者への町のフォローは。

⑤出席停止明けの子どもたちへの習熟度確保

への小中学校のフォロー・サポートの取組対応はどうしてるのか。

町長

①2月末時点で、10歳未満57人、10代37人、20代10人、30代25人、40代32人、50代6人、60代8人、70代10人、80代8人、90代13人の計206人。

教育長

②こども園で陽性者12人、濃厚接触者25人、浅小で陽性者70人、濃厚接触者71人、浅中で陽性者4人、濃厚接触者21人。

③学級閉鎖はない。学年閉鎖は浅小で一斉下校を含め8日、浅中で一斉下校の1日。休校

は浅小が9日間、浅中が7日間。

④小学1年〜3年はあらかじめプリントを配布。4〜6年生は、プリントに加えタブレットを配布しeライブラリによる4教科の学習。中学1・2年生はeライブラリによる5教科の学習とメッセージによる個別指導。3年生は高校入試対策として学習プリント配布と国語、数学は授業の動画を配信。

⑤出席停止の子どもには、登校後に遅れの部分を個別に指導している。

新型コロナウイルスワクチン接種及び学校の感染対策状況は

国のガイドラインを基に実施している



木田治喜議員

問 オミクロン株の感染拡大により福島県の新規感染者は累計2万6千人に迫っている。当町においても206名を数えている中で町のワクチン接種と学校の感染対策状況を伺う。

① 5歳から11歳接種時の「急性ストレス反応」対策は。

② オミクロン株に対する校内対策の変化点は。

③ 学年閉鎖等で問題点は無かったか。

④ 学校はオンライン授業等に対する整備は万全か。

保健福祉課長 ①接種当日においても、個別に対面し、注意事項等を説明して、十分理解して頂いてから接種をしたい。

教育長 ②国のガイドラインでは、クラスから陽性者が1人出た場合学級閉鎖となるが、町では、安全優先で学年閉鎖をした。また、グループ学習、音楽の合唱、体育での密集する運動等、感染リスクの高い教育活動の実施を控えた。

③1人の感染者が出てすぐに学年閉鎖をしたが、子どもたちが休んでいる間に次々と感染者が出た。陽性者が出ない時点での学年閉鎖等は難しい。

④休校前に、小・中学校の校長には、オンライン授業ができるように事前練習を指示している。だが、厳密な意味でのオンライン授業は、これから経験を積んで行く必要がある。

中学校建設事業の補助金は

国庫補助金が約3億円

問 令和3年第5回定例会にて「中学校建設事業」の質問をしたが、建設検討委員会より教育長に対して「調査検討結果」の報告がされたこと、及び一大事業の位置づけである中学校建設に鑑みて財源確保を含めて再度、伺う。

教育長 ①図書室とパソコン教室を兼ね備えた「ラーニングコモンズ」や、多様な活動や、体育館までの移動をせずに集会などが出来る「オープンスペース」の配置。校庭の有効配置等について反映している。

②全体概算事業費、約19億5600万円のうち国庫補助金が約3億5千万円、役場庁舎等建設基金の繰入金で3億円、ふるさと応援基金からの繰入金で1千万円。地方債として約10億7千万円、うち後年度の交付税算定見込み額として、約3億6900万円を見込んでいる。その他、協議し

た上で、財政調整基金からの繰入金を充当したい。

③今まで以上に、自然換気が行える校舎の設計や、トイレや手洗いの器具は、非接触型とすること等。

④ピークで3億7200万円、取崩しをした場合は、3億5000万円弱となる。

①検討委員会からの提言で反映された項目は何か。

②建設に当たっての財源確保の補助金を含む目安は。

③新中学校の感染症予防対策として提案された内容は。

④新中学校の建設費用の年償還金は、こども園との合計でいくらか。

3・16の地震によって壊れた浅中のトイレ



定住・移住促進住宅取得支援事業の取組状況は



渡辺幸雄議員

町ホームページの内容を充実し情報発信していく

問 浅川町でも人口減少・少子高齢化が進んでいる中で、減少を少しでも抑えるのが重要な課題と考える。

①令和3年度より補助対象となった町外から町内に定住・移住し住宅を取得した件数は何件あったのか。また補助対象とならなかった件数はあったのか。

②今後、定住・移住促進事業をどのように情報発信していくのか伺いたい。

で5件、県外からの移住者はない。また、申請があつたうちで交付対象とならなかった件数はない。

②福島県の補助事業と合同でPRしており、チラシの配布、ホームページ掲載、雑誌掲載、ラジオ放送などで情報発信を行っており、今後は、町ホームページの内容の充実をはじめ様々な媒体で広く情報発信していく。

町長 ①「来てあさかわ住宅取得支援事業」で町外から町内に移住し、補助金交付の該当になった件数は現在ま



水田の耕作放棄地への対策は

農地の集積・集約を進め増やさない対策に努める

問 地区によって異なるが、生産者の高齢化等で年々耕作放棄地が増えていると思われる。それに加え、令和3年産米の価格下落や令和4年に使用する肥料、資材等の高騰により耕作放棄地が増えることが懸念される。

生産者の高齢化、担い手の農家離れが進んでいる中で今後、町としては耕作放棄地を増やさない対策にどのような取り組みでいくのか伺う。

町長 町内では令和2年度に町内を12地区にわけて、その全地区で人・農地プランを作成、公表しており、その中で各地区の中心となる農家の担い手と農地を集積・集約していくための計画を載せている。この人・農地プランにより各地区での担い手の育成と農地の集積・集約を進め、耕作放棄地を増やさない取り組みをしていきたい。新規就農者についても掘り起こしを行い、将来の担い手となるよう支援していく。

税金を無駄づかいする入札の最低制限価格は見直しを



上野信直議員

総合的に判断した結果現状で継続したい

問 安い業者を失格にして高い業者と契約する最低制限価格制度は、町民が苦勞して納めた税金を無駄づかいするもので納得できない。12月議会の答弁で最低制限価格は、予定価格の87%〜92%だと説明があり、高いのに驚いた。見直すべきかどうか。観点から伺いたい。

① 今まで失格者が出た入札の件数は何件か。

② それぞれ最も安い失格者と落札した業者との差額の総額は。

③ 最低制限価格を導入していない町村もある。見直すべきではないか。

町長 ① 制度導入の平成30年4月1日以降の入札で、最低制限価格を下回り失格者が出た入札は10件あった。

② 最も安い失格者と落札者の差額は税込みで、最大440万円、最小で5500円で、10件の合計額は1106万2320円だった。

③ 最低制限価格設定の検討については、指名委員会では内容検討を行い、その結果報告も踏まえ総合的に判断した結果、現状で継続したいと考えている。

問 昨年12月に高齢と思われる女性の声で「寒い中、回覧板を回すのは本当に大変なので、回数を減らすよう何とかお願いします」と電話があった。この冬はとりわけ寒かったので、高齢者世帯は大変だったと思う。昔と違い今は、広報や防災無線で町民に情報提供できる。回覧板は月2回程度に減らすべきではないか。調べたところ玉川村、平田村、鮫川村は月2回、棚倉町は月1回か2回、石川町は月1回の発行だった。浅川町でも減らせるはずだ。

町長 以前にも同様の質問があり、令和3年度の行政区長会に意見を求めたところ、従来どおり毎週でよいとの回答があったが、現下のコロナウイルスの感染状況に鑑み、更に検討を進めたいと考えている。

回覧板は月2回程度にすべき

更に検討を進めたい



国の水田活用交付金減額方針への対応を伺う



角田 勝議員



町村会を通して国・県へ申し入れる

問 国は、今年度から水田転作や飼料米などの水田活用交付金の大幅な減額と一部廃止の見直しを発表した。国の施策に協力してきた農家にとって大減収となり、米価の暴落に追い打ちをかけ、2階のはしごをはずすのかと反対の声が上がっている。①町の実績はどうなっているのか。農地面積転作物の状況。②見直し改善によってどのように影響され減収額はいくらか。③これら施策に反対の声をあげ、町はどのように助成など対策をとるのか。

農政課長 ①令和2年は田681ha、畑170haで合計851ha。作物別収入は、米6億4千万円、野菜5千万円、畜産8億4千万円で合計15億3千万円となっている。
町長 ②青刈トウモロコシや牧草、水田利用の野菜の分が5年後に830万円減、飼料用米加算分は約190万円減と見込まれている。③町村会を通して国・県に申し入れをしていく。単独の助成としては、既に加工用米や飼料用米、振興作物の助成をされており、それらを活用していただきたい。

PCR検査を誰でも無料でできるようにすべきでは

町内でも検査できるよう働きかけたい

問 町民が大変心配している。町の対応が遅れたからではないか、特に学校での遅れがあったのではないか等の心配がされている。町としての2回目の接種など比較的早く実施されたのに、しかもスムーズに関係者の努力によってなされたのにとの思

町長 ①会田議員に答弁した通り。②感染不安がある無症状者を対象に県で取り組んでいるが、大変混雑しているようだ。これを改善するよう、あわせて町内でも検査ができるよう働きかけていきたい。

①現状と町の対応、教訓等について。②PCR検査などが誰でも無料で手軽にできるようにすること。③町がマスクや消毒液の無償配布、集会セン

③事業所への支援は現在実施している。マスクの無償配布は、災害備蓄品を活用して児童・生徒1人につき7枚を配布している。集会所

新中学校は校庭の東側に配置すべきでは

南向きの校舎を最優先にした



金成英起議員

問 全員協議会において調査検討結果について報告があった。新校舎を旧校舎の前に建設するという事だが、新校舎の配置の見直しを求めたい。12月一般質問で提案のD案である。D案では、校庭内敷地東側、既存体育館の前に新校舎を配置する案である。工事中の配慮・工事中の既存中学校への騒音等の影響が少なく、人と工事車両の動線が交差しない、工事中の安全確保がし易いので、検討願いたい。



から離れた位置になることから工事期間中の騒音の影響が少なく、人と工事車両の動線が交差しない、工事中の安全確保がしやすいメリットはある。しかし、中学校施設整備指針の中に健康的かつ安全で生徒等の学習及び教職員の仕事と「日照」「採光」「通風」等に配慮した良好な環境を確保することが重要であると示されており、校舎の南向きを最優先とした。

町長 提言のとおり体育館の前に新校舎を配置する案は、既存校舎

1月14日付専決処分
の主な内容は次のとおりでした。

- 住民税非課税世帯に10万円を給付 5790万円
- 生活困窮世帯に5千円の福祉灯油助成 270万円
- 新型コロナウイルスに3回目接種の医師等委託料 1500万円

一般会計の予算総額

子育て世帯に一括10万円

12月15日付の専決処分は、5万円ずつ2回に分けて給付する予定だった子育て世帯への臨時特別給付金を、10万円一括で給付するた

め4505万円を追加するもの。

一般会計の予算総額は38億2430万円に。

2・14臨時会

2月14日、臨時議会が召集されました。議案は、一般会計補正予算の専決処分の承認が2件と一般会計補正予算の計3件でした。審議の結果、3件とも全会一致で承認・可決しました。

種子代補助や事業者支援追加

【主な内容】

- 水稻種子購入費補助金 300万円
- 新型コロナウイルス対策事業者支援補助金追加 400万円
- 所得制限オーバーの子育て世帯への臨時特別給付金 250万円

一般会計予算は39億2619万円に。

【質疑】

問 予算上532世帯が住民税非課税世帯ということになるが、浅川町は全世帯の4分の1が住民税非課税世帯ということか。

答 532世帯はあくまで暫定だが、ほぼ近い数字だと思う。

【質疑】

問 種子代補助は増額分か。

答 12月議会のキロ当たり300円に150円をプラスした。

全国に知れ渡った 弘智法印「宥貞」の即身仏



— 寄稿 —

浅川町文化財保護審議会会長

奥貫四郎さん

弘智法印宥貞は、92歳時の入定と伝えられています。

宥貞即身仏と同年のものには、山形県鶴岡市、不動山本明寺に安置されている本明海上人仏があります。全国には20体程の即身仏が安置されていますが、福島県では、宥貞の即身仏が唯一のものとして残っています。

入定石棺、木棺、入定由来の巻物は、平成3年に浅川町指定文化財となり、大切に保管されています。

皆様既にご存知かと思いますが、世界中のミイラを集め、その歴史や文化背景にスポットを当てた特別展「ミイラ」が、令和元年11月から上野の国立博物館で開催され、多くの皆様から感嘆の声が上がりました。

エジプトのミイラ、インカ帝国時代の女性

ミイラ、オランダの湿地帯で発見された男性ミイラなど、40体以上が展示されました。

その中に、厳しい修行を積んだ真言宗の高僧の即身仏「弘智法印宥貞」など、日本で発見されたミイラも紹介されていました。

では、ミイラと即身仏とは、どのような違いがあるのでしょうか。本質的には「即身仏もミイラも元は生きていた人間だった」という、その一点を除けば実はまったく別なものであると言えます。

もう少し詳しく説明しますと、自力でその姿になったものが即身仏であり、その反対に他力（人工的）、または偶然（自然）にその姿になったものがミイラであると分類することが出来ます。

つまり、厳しい修行の末、悟りを開き衆生

救済のため、即身成仏して今の姿になったものが即身仏であり、ミイラと同列にして取り扱ったりしては大変失礼かと思われず。

その後、特別展「ミイラ」は、熊本、新潟、富山、福岡、大阪を会場に巡回展を開催し、多くの方々が入館し理解を深めたようです。



巡回展から戻った即身仏

米価下落対策を



令和3年12月定例会

答

令和4年産用の水稻種子と苗を購入した農家に対し、1kg当り450円程度を助成する。

問

令和3年産の米価が大暴落した。米に対する生産意欲がなくなってきた。来年の作付けに向けて、緊急的な支援策を実施すべき。

河川の堆砂除去を



弘法山付近で進められている堆砂除去

令和3年3月定例会

答

町としても重要な箇所と位置づけている。県において予算が確保できれば実施するとの考えである。

問

水害対策に向けて、社川と殿川の合流点より下流部に積った土砂やそこに密生している草木を取り除くことが重要である。管理する県において計画はあるのか。

古里 写真館

Vol.20
Photograph

交流のページ

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



昭和35年頃

浅川町で開催されていた仮装行列の集合写真／本町 鈴木慎一さん提供



昭和28～30年頃

本町下組の子どもみこし参加者の集合写真／本町 鈴木慎一さん提供



浅川中学校3年生

小室 蘭さん

夢の実現に向けて

私は将来、中学校教師になりたいと考えています。その理由は主に2つあります。

1つ目は、人に教えるということが好きだからです。中学校に上がってから、人に教えるという機会が増えました。そうして教えていく中で、「人に教えるのが好きだ」「人に教える仕事に就きたい」と思うようになりました。

2つ目は、先生方のようになりたいと思っただけでなく、私は学級役員を何度か経験し、たくさん先生の先生と関わる機会がありました。先生方はいつも優しく丁寧な話をしてくださいます。そして、生徒の相談に対し親身になり、生徒の成長を親のように見守る姿を見ることができました。そんな先生方にあこがれ、教師になりたいと考えているよう



になりました。

私は、教師になるという夢を実現させるために、中学3年生の1年間で頑張りたいことが3つあります。

まず1つ目は、勉強法の改善です。私は、無駄な勉強をしてしまうことがあります。勉強を終えた後で、もっと効率よくできたのではと反省することもあります。だから、勉強を始める前に、学習する順番や時間配分などを考え、効率よく勉強をしたいと思っています。

2つ目は、生活リズムの見直しです。私は、夜遅くまで起きている

ことが多いのですが、寝不足は学習の質を下げてしまいます。また、受験期間は体調管理も大切なので、整った生活リズムを心がけていきます。

3つ目は、言葉遣いです。今まではその場のぎで話してしまいましたが、面接のときは通じないと思います。また、社会に出たときも、言葉遣いは重要だと思うので、普段から意識して話すようにしていきたいです。

義務教育最後の一年、将来を見据えながら生活していきたいと思えます。



編集後記

今年も日本各地から桜の満開の便りが伝えられていますが、新型コロナで花見も出来ず大変残念でなりません。一方外国では、1人の愚かな指導者により罪もない多くの女性や子どもが亡くなっている報道がテレビや新聞で報じられています。一刻も早く新型コロナも戦争も終わってほしいと願う一人です。

水野秀一

広報特別委員会/上野信直 渡辺幸雄 水野秀一 会田哲男 兼子長一 菅野朝興